

シン・酪農百科

Vol.3

牛の飼い方

今回は特集の西谷牧場で登場した牛の飼い方をご紹介します!

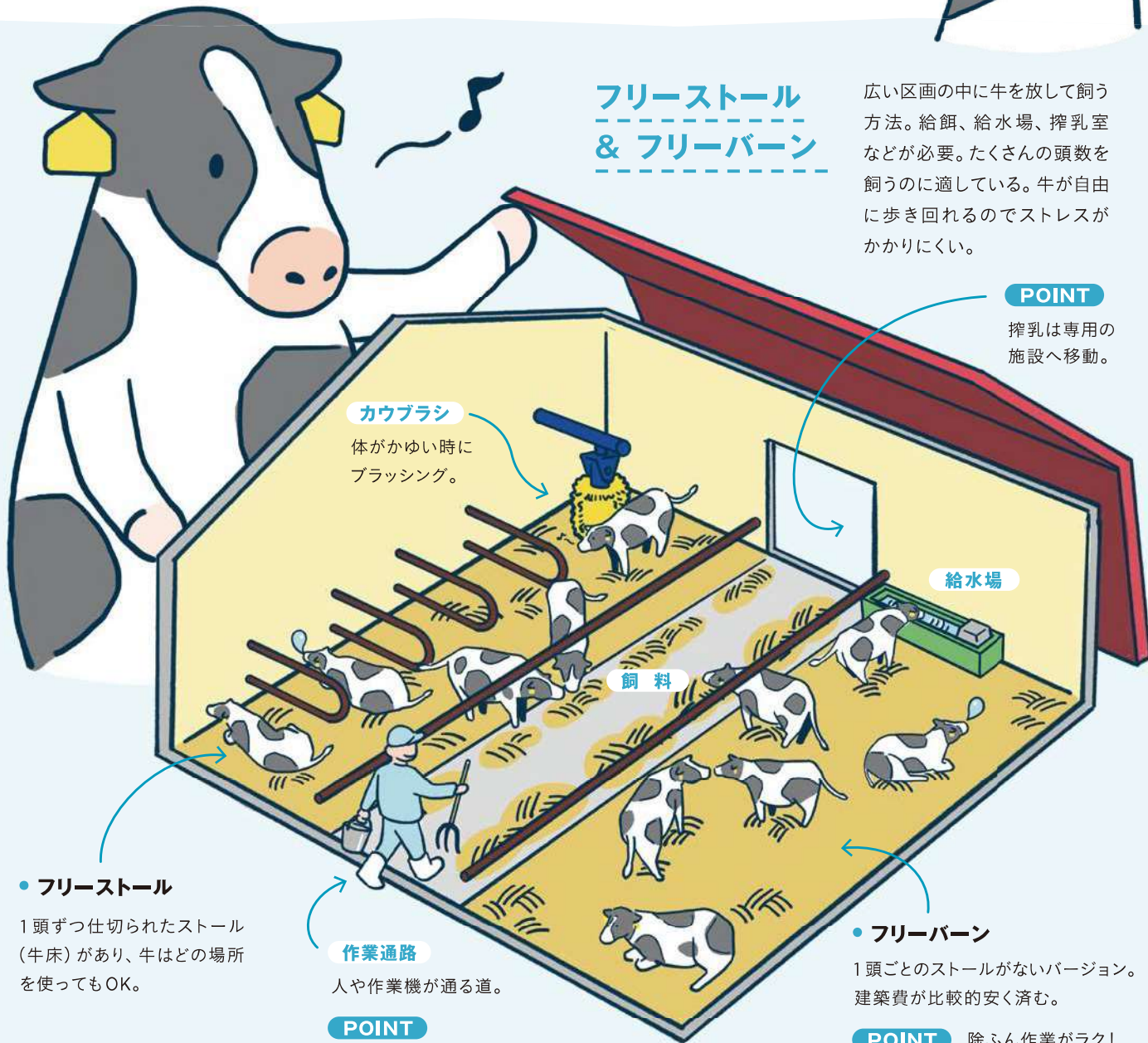


フリーストール & フリーバーン

広い区画の中に牛を放して飼う方法。給餌、給水場、搾乳室などが必要。たくさんの頭数を飼うのに適している。牛が自由に歩き回れるのでストレスがかかりにくい。

POINT

搾乳は専用の施設へ移動。



● フリーストール

1頭ずつ仕切られたストール(牛床)があり、牛はどの場所を使ってもOK。

● 作業通路

人や作業機が通る道。

POINT

人の移動が少なく管理作業にかかる労力が比較的少ない。

● フリーバーン

1頭ごとのストールがないバージョン。建築費が比較的安く済む。

POINT

除ふん作業がラク!

ステージによって部屋をお引越し

生まれてからミルクを飲んでいる子牛(哺育)、搾乳ができるようになる前の育成牛、出産を予定している牛など、生育ステージによって居住場所が変わる。



【参考資料】 新しい酪農技術の基礎と実際—酪農ヘルパー専門技術員必修—(基礎編・実技編)(一社)酪農ヘルパー全国協会 / 今さら聞けない基礎知識 酪農ジャーナル電子版【酪農PLUS+】